令和元年度 帯広市立稲田小学校 学校便り no.15

令和元年

稲田の子

11月1日

文責 校長 伊賀真美



稲田いっぽん~家庭・地域と一つになって歩む学校

秋晴れの一日、農業高校の皆さんと落ち葉ひろい

10月28日(月)、帯広農業高校の皆さんと校舎まわりの落ち葉拾いを行いました。毎年恒例の 行事となっていて、全校児童で集めた落ち葉は、数年後に腐葉土にして学校にもどしていただき、花擅 や教材園で使っています。この日も、数年前の落ち葉を腐葉土したものをたくさん持ってきていただき ました。高校生が秋に葉が落ちる理由や、落ち葉が土になるまでの様子を寸劇にして見せてくれたの で、子どもたちは笑顔で楽しみながら、身の回りの自然のすばらしい仕組みについて学ぶことができま した。農業高校の皆さんおよび一緒に落ち葉を拾ってくださった地域の皆さんにお礼申し上げます。









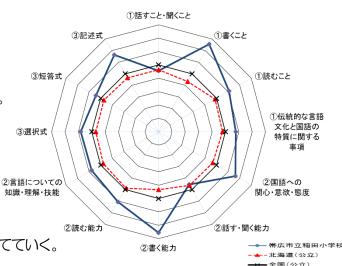
稲田っ子に付けたい学力 ~その2 国語科

全国学力・学習状況調査の全国的な分析結果や傾向等は、新聞報道等でもご存知のことと思いますが、過日帯広市の結果についても公表されました。本校におきましても「学力向上会議」を開き、全職員で分析を進めており、習熟度別少人数指導などの個に応じた指導や家庭での学習習慣等に手ごたえを感じているところです。

今回は、国語の問題から、基礎・基本の定着や活用力についての成果と課題をお伝えいたします。

<基礎基本の定着および活用力について>

- ○全体的な正答率は全国平均を上回っており、 基礎的な国語の力は定着している。
- ○書く力が育っている。
- 〇例年課題となっていた記述式の伸びが大きい。
- △同音異義語など、漢字の書き取りに課題がみ られた。
- △話す・聞く能力に課題がみられた。
- <今後にむけて>
- □同音異義語など、漢字を繰り返し指導し、 定着させる。
- □日常の授業で、意識的に話す力・聞く力を育てていく。





がんばる稲田っ子 🤍





一九回グレンツェンピアノコンクール 듬品



剣道交歓大会 第三四回十勝スポーツ少年団 小学三・四年女子 最優秀賞 小学生団体の部



権大会他 会長杯争奪第五二回体操競技選手 ちくだい KIP 競技の部女子Cクラス



権大会他 会長杯争奪第五二回体操競技選手 十勝ジュニア体操クラブ 競技の部女子Bクラス

努力の花

学習発表会に向けて子どもたちが心に蒔いた「努 カのタネ」は一人一人及び学年のがんばりと、保護 者・地域の皆さんの温かいメッセージのおかげで、 見事に花開きました。何かをやり遂げるために、高 い目標をもち、それに向かって努力した経験は大き

な自信となって子ども たちの心に残るでしょ う。ご家庭・地域の皆 さんのご協力に心より お礼申しあげます。



工業高校がリンク設計

10月30日(水)、帯広工業高校の生徒の皆さん が、グラウンドでスケートリンクの設計をしてくだ さいました。高校生とはいえ、きびきびとした動き や専門的な技術は尊敬に値します。今までも運動会 のグラウンド設計を児童とともにしていただいてい ましたが、今年はリンクにまで携わっていただき、 感謝でいっぱいです。工業高校のご協力で、よりよ い教育環境を提供できることを忘れずに、子どもた ちにも伝えていこうと思います。



10月29日(火)、グリーンプラザにおいて帯広 市合同学習発表会が行われ、ことり学級が参加しま した。はじめに「パプリカ」をみんなで上手に踊 り、その後、恒例の縄跳びを披露。パフォーマンス 跳びではそれぞれの高度な技に会場からどよめきが 聞こえ、クロス跳びでは驚きと感動の拍手が起こり ました。高学年のお母さんが、「低学年の頃は全然 跳べなかったんですよ。」 と言っていましたが、ま さに「継続は力なり」です。ことり学級一人一人の 成長とチームワークに胸が熱くなりました。

流れる水の働き



10月29日(火)、5年生は株式会社 コンサルタントのご支援により、国立研究開発法人 土木研究所寒地土木研究所をお招きして「流れる水 の働き」の授業を行いました。河川の模型を使い、 実際に水を流しながら、水が土地をけずり、運ん で、土砂をためていく様子を観察しました。台風や 大雨の被害が各地で起きる中、子どもたちは強い関 心をもって水の働きについて学んでいました。